

キックベースボール

〔伊勢崎市立北小学校での実践例〕

○活動・取組の概要

「Eゲーム」の「ウーベースボール型ゲーム」のキックベースです。スポーツ庁が出している「コロナ禍における体育、保健体育の教師用指導資料」を参考に作成しました。

大きな特徴は、アウトゾーンを設け、攻撃と守備が接触することなくゲームを進められる点です。

○準備

- ・ボール
- ・フラフープ
- ・ビブス
- ・石灰
- ・得点板

○活動・取組の方法

キックベースボール

3年 組 番 名前 _____

めあて

- ・たくさん得点が取れる場所を見つけ、ボールをけろう。
- ・チームと協力してすばやくアウトをとろう。
- ・簡単なルールで、キックベースボールを楽しもう。
- ・チームや個人の課題を解決するために、考えたことを友だちに伝えよう。

ゲームの流れ

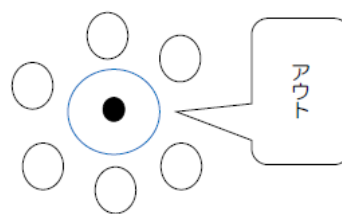
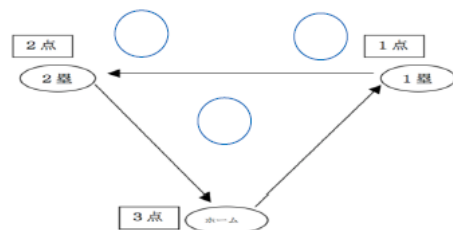
《こうげき》

- ・ボールは置いてけります。(フェアになるまでけりなします)
- ・打者が一巡したらこうげきを交代します。
- ・コーンをタッチすることにとく点が入ります。
- ・しゅびの人が「アウト」と叫ぶまで走り続けます。
- ・とく点をした人がとく点板をめくります。

《しゅび》

- ・ボールをキャッチし、ボールを取った人はアウトゾーン(フラフープ)にボールを入れます。それ以外の人は、アウトゾーンのまわりをかこみます。全員そろったら、「アウト」と叫んでしゃがみます。

※ノーバウンドでボールをキャッチした場合、その人のとく点は0点となります。



使用したワークシートの表面になります。

- ・こうげきの順番じゃない人は、ただ見ているだけでなく、おうえんや、味方にアドバイスを送ろう。
- ・また、タブレットを使って、味方のこうげきや相手のしゅびを取ってあげよう。



実際に取り組んでみると、アウトを取るときに守備チームが密になってしまいました。改善の必要がありそうです。